

## ひとり一人が「観光大使」

### —もう一度訪れたい観光地を目指して—

「あなたは「どんな態度・姿勢で迎えられたら、嫌なおもい」を持ちま

すか？ <質問①>

逆に「どんな態度・姿勢で迎えられたら、ホッとしますか？」

→ 「おもてなしの心」を感じた時

(1) 「おもてなしの心」とは？

みなさん一人ひとりが「観光大使」です。その観光大使にとって大切なものは、お客さんに「感動」して頂くこと「良かったな」「嬉しかった」と思っていたくことではないでしょうか。

(2) 「感動」とは「感じて、動く」と書くんだな (相田みつお)

・私たちの「出逢いに感動するところ」は案内や説明を受ける人の「心を動かします」

(3) 相手の心を動かす Information Stuff の基本「アイウエオ」

ア……人を愛し、郷土を愛する心

イ……生き生きとした姿

ウ……人との出会いを「嬉しく思う」心

エ……笑顔のたえない人

オ……思いやりとおもてなしの心のある人

II 「人を愛し、郷土を愛する心」が全ての基本

「こんな遠くまで良う来てくれたのん」「田原市のことを少しでも知ってもらい

たい」「あなたに出会えて良かった」「渥美が好きで好きで…たまらん」という気持ち、それが相手の人が「ここに来て良かった」と思っていたと基本です。これが成されていれば「生き生きした姿」になり、「嬉しく思う心」が表情に表れ、自然と「笑顔が絶えない人」となります。

あなたには「人を愛する優しい気持ちは十分」あると思います。  
では「郷土を愛する心」の基盤となる「郷土への知識」はどうでしょうか？

### III 郷土理解のための基礎知識

#### <地理・歴史編>

#### 1 渥美半島の地理的特色って何ですか？

- ① 日本の半島のうち唯一東西に延びている(三河湾を知多半島とともに優しく抱いている→豊富な海の幸)ほとんどの半島は南北に延びている。  
伊勢湾内の魚介類が美味しいのは湾内に木曾三川、矢作川、豊川が流れ込みその河川の恵みを受けているからである。
- ② 半島の土砂(特に太平洋側)は静岡県得天竜川により運ばれた土砂で形成されている。

#### 2 渥美半島の「アツミ」という名前の由来は？

海洋民族「あずみ族」にちなんだ由来。やがて全国各地へ(例;安曇野)熱海、泉などの地名も「安曇族」と関連あり。  
弥生時代に全国各地に安曇族は移動したと考えられている。

#### 3 渥美半島と伊勢神宮との関わり

平安・鎌倉時代は渥美半島の大半は伊勢神宮領であった。「神戸」と云った地名はこの名残である。伊良湖神社は古来より伊勢神宮外宮より神官を迎えて祭事を行っていた。いまでも「お糸船」で伊勢神宮との交流を深めている。(伊勢神宮で神服を新しく奉る「御衣」の原料に用いられる生糸を奉納)。この行事は約1300年前に始まったが、一時中断され明治34年に復活され現代に至る。

#### 4 日出の石門

海食洞は断層が弱くなった部分が波で浸食され出来た洞穴で、その浸食が進んで抜けてしまっただけで出来たのが石門である。この岩石は「チャート」であり、断層が縦横無尽に入っている状態が見られる。断層を良く観ると滑った時に生じた「断層粘土」や磨かれたような「断層鏡肌」も観察できます。

「日出の石門」のチャートには、海底の地滑りなどで捻じ曲げられ断ち切られた褶曲や断層が、当時の激しい地殻変動の記録として残されている。

なお、岸の石門の大門は底の幅3.5m、天井の高さは6mで、沖の石門と岸の石門はかつて陸続きであった。

## 5 伊良湖の灯台

伊良湖の灯台については次のような質問が多い。

- ② 灯台の高さはどれくらい？ 約15m
- ② いつ頃建てられたのですか 昭和4年(今から約90年前)
- ③ どうして「波打ち際」に建てられているのですか？  
明治時代「日本陸軍伊良湖試験場」建設に伴い、砲弾が当たるのを避けるため

### <文学・芸編>

#### 渥美半島とゆかりのある多くの文人・歌人

- ① 麻績王(あきのおおきみ)…7世紀後半の時代の皇族(伊良處に流刑)「うつせみの命を惜しみ浪にぬれ伊良處の島の玉藻刈り食す」  
<万葉集>(命が惜しいので波にぬれ伊良處の島の藻を刈って食べています)…歌碑は伊良湖燈台に近くにあり
- ② 糟谷磯丸…18世紀～19世紀(江戸時代)の歌人  
病床にあった母の回復を願い一心他念なく伊良湖神社に詣でるうちに参詣人などが口ずさむ31文字の短い言葉の不思議な響きに心惹かれ歌人となり、やがて京に上り大納言にもお目にかかり高く評価された。やがて民衆の困り事や希望、あるいは喜びや祈りをこわれるままに誠心誠意、誠の心をもって歌に詠み、「まじない歌」と言われるようになった。クリスタルポルトから燈台までの遊歩道の縁石には61首の歌が刻まれている。
- ③ 松尾芭蕉…17世紀後半(1687年)保美の里に隠棲していた愛弟子「杜国」を訪ねて渥美半島に。「鷹一つ 見つけてうれし 伊良湖崎」  
「麦生えてよき隠れ家や畑村」「梅椿早咲きはめん保美の里」
- ④ 杜国・坪井杜国 江戸時代初期の俳人。名古屋の大きな米商人でしたが、御法度となっていた空米売買の罪により居住地から追放。福江の畠村に住む。福江町の潮音寺では芭蕉等の句碑があり、毎年「杜国祭」が行われている。
- ⑤ 島崎藤村…「ヤシの実の歌」の作詞者。1898年宮川春汀(福江町生まれ、画家)が盛んに渥美に話をし、興味を惹かれた柳田国男は伊良湖に逗留し海辺に浮いていたヤシの実を見つけた。この記憶を島崎藤村に話したところ藤村は1900年に叙情詩「椰子の実」を発表した。これに大中寅二が曲をつけて生まれたのが「名も知らぬ 遠き島より…」の曲である。

## <農業・漁業編>

### ① 田原市の農業は日本一と聞きますが、何が日本一ですか？

A: まずは「農業産出額」が日本一です・H29年の統計によれば「883億3千万円」(4年連続日本一)だったそうです。その中でも「花キ類」の産出額は日本一で、作物別では「菊」「観葉植物(鉢もの)」「ばら」「アルストロメリア」は日本一です。

「ブロッコリー」の出荷量は日本一、「キャベツ」は第2位(1位は婦恋村)、となっています。勿論これらは全て愛知県内では第一位です。

### ② 渥美半島は海に囲まれているので、魚介類が豊富と思いますが、どんなものが獲れますか？

渥美外海:「マダイ」「クルマエビ」「トラフグ」「サバ」「カレイ」「アカサエビ」「しらす」など

三河湾:「クロダイ」「クルマエビ」「スズキ」「アナゴ」「シャコ」「ウナギ」「カザミ」「ナマコ」「アサリ」「ノリ」「ミル貝」「大あさり」(ウチムラサキ) <「東三河水産マップ」より>

## <気候編>

### ① 渥美半島は温暖と聞いていますが、年平均の気温はどれくらいですか？

年平均気温は17度です。(愛知県平均は15.7°C)

1月の伊良湖の月平均気温は5.7°Cで名古屋の4.3°Cに比べ1.2°Cも高い。これは暖流である黒潮の影響と考えられる。

<「郷土理解のための32章」(福江高校刊)>より

### ② 渥美半島は風が強いですね。平均風速はどのくらいですか？

渥美半島における風速は夏季3.0m/s、(県平均1.9/s)冬季4.3m/s(県平均2.5m/s)です。特に伊良湖岬における1月の月平均風速は4.8mで、名古屋の1月月平均風速3.1mと比べ1.7mも強い。

<「郷土理解のための32章」(福江高校刊)>より

### ③ その強い「風」を活かした産業は無いのですか？

風力発電が盛んに行われています。現在田原市内における風力発電機は23か所、49基あります。総発電量は59,300kwです。

### ④ 渥美半島には太陽光を利用した「太陽光発電」や「メガソーラ発電」施設が多くあると聞いていますが、どれくらいあるのですか？

渥美半島は日照時間が長く、平均日照時間は2,228.5時間(過去10年間)で、愛知県平均の2,128.5時間と比較してもその多さが分かる。その日照時間を利用して市内公共施設(学校、保育園、市民館等公共施設)に79ヶ所(平成29年度時点)381kw、一般住宅(1,736世帯)7,382kw、(平成28年度末)、メガソーラ施設5ヶ所、約160,800kwの発電量を誇っています。

<「たはらエコエネルギーMAP」より>